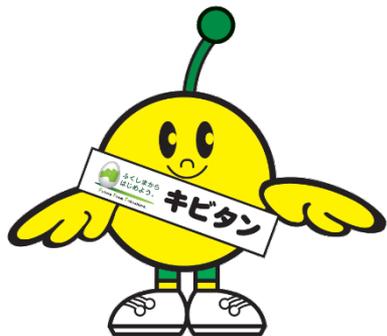


福島県内でのロボット関連事業と ロボットテストフィールドの整備

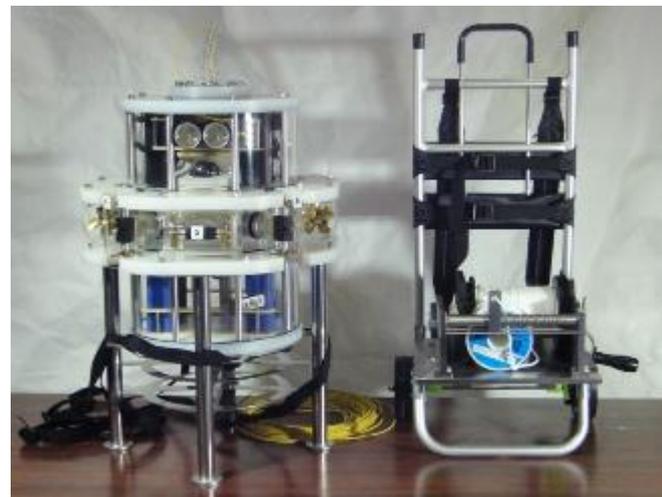
福島県商工労働部
ロボット産業推進室

平成28年7月13日



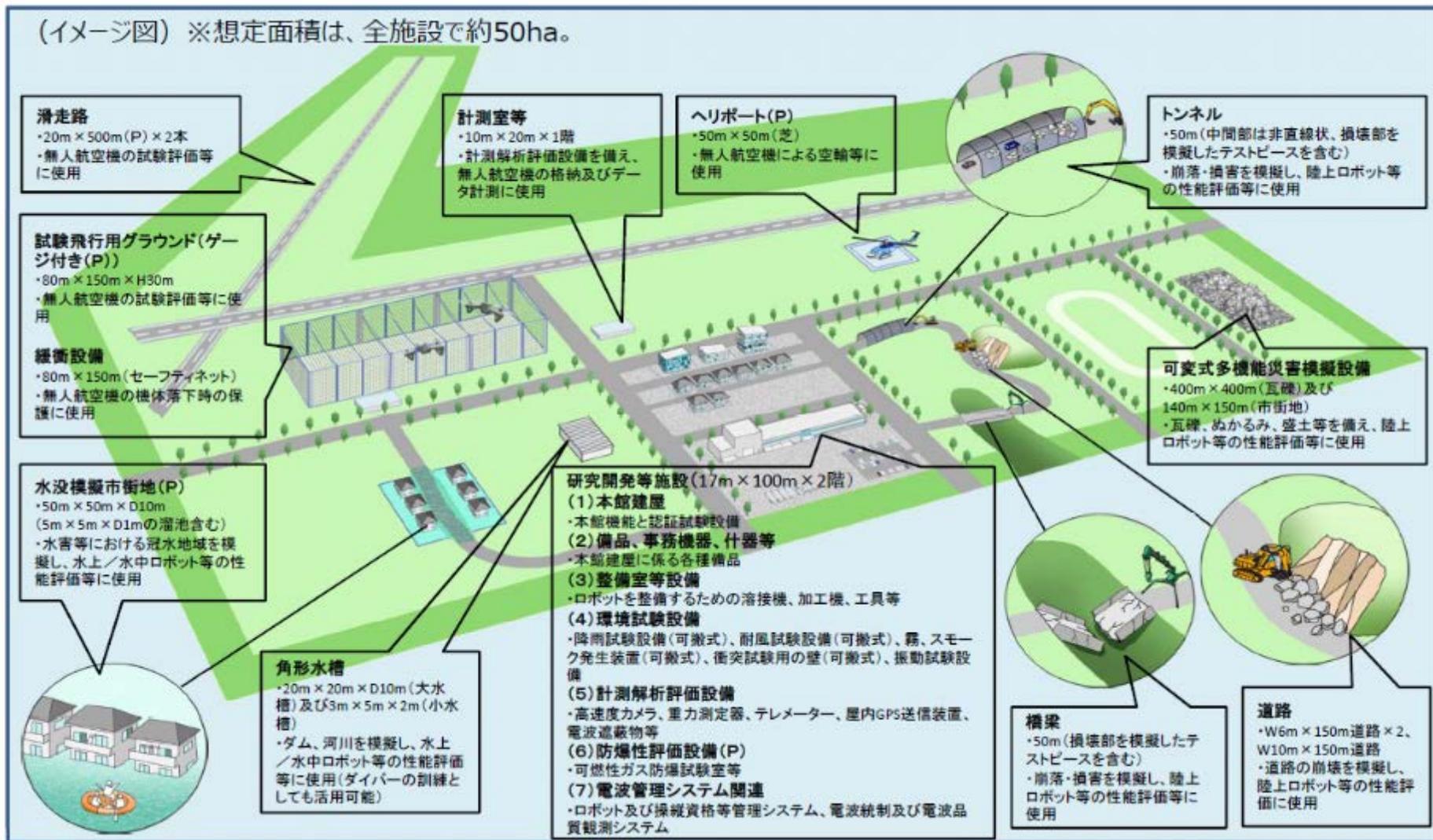
ロボットテストフィールドの整備イメージ

- 物流、インフラ点検、災害対応などの分野で使用される陸・海・空の「フィールドロボット」が主対象。
- 陸の分野では「クローラーロボット」、海の分野では「水中探査ロボット」、空の分野では「無人航空機（ドローン）」が代表的なもの。



ロボットテストフィールドの整備イメージ

- 限りなく実際と近い環境での実証試験を蓄積し、製品化前後の開発に反映させる。



国際産学官共同利用施設（ロボット）の整備イメージ

- 国内外の研究者が集い、ロボットの基礎的・基盤的な研究を行う施設。
- ①試作・基礎性能試験評価に必要な設備、②製品の改良に必要な設備、③研究室・研修室などを備え、ロボットテストフィールドとの一体的な活用が可能。

防爆・耐火試験装置



三次元レーザー加工機



ロボット性能
標準試験設備



レーザー焼結金属3Dプリンタ



マシニングセンター



三次元光学計測装置



恒温試験装置

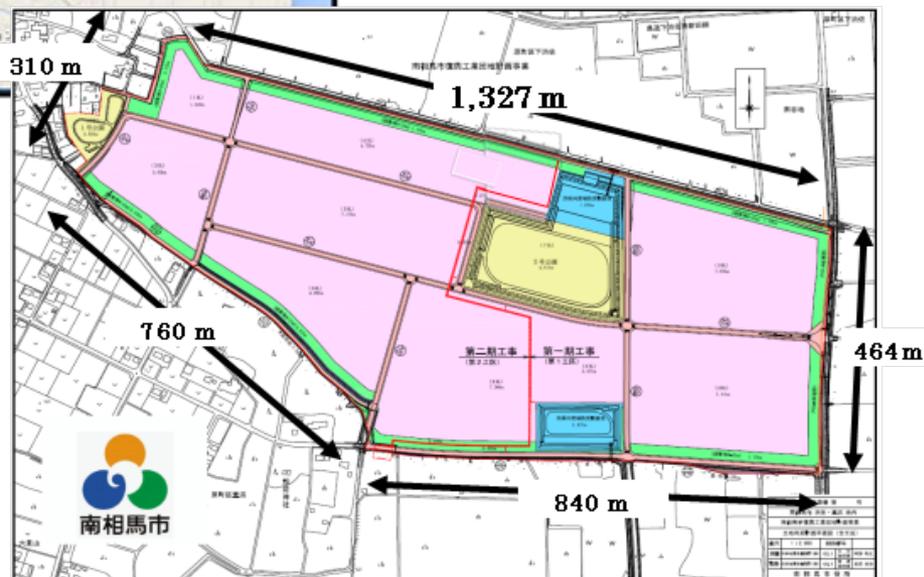


電波暗室（3m法）



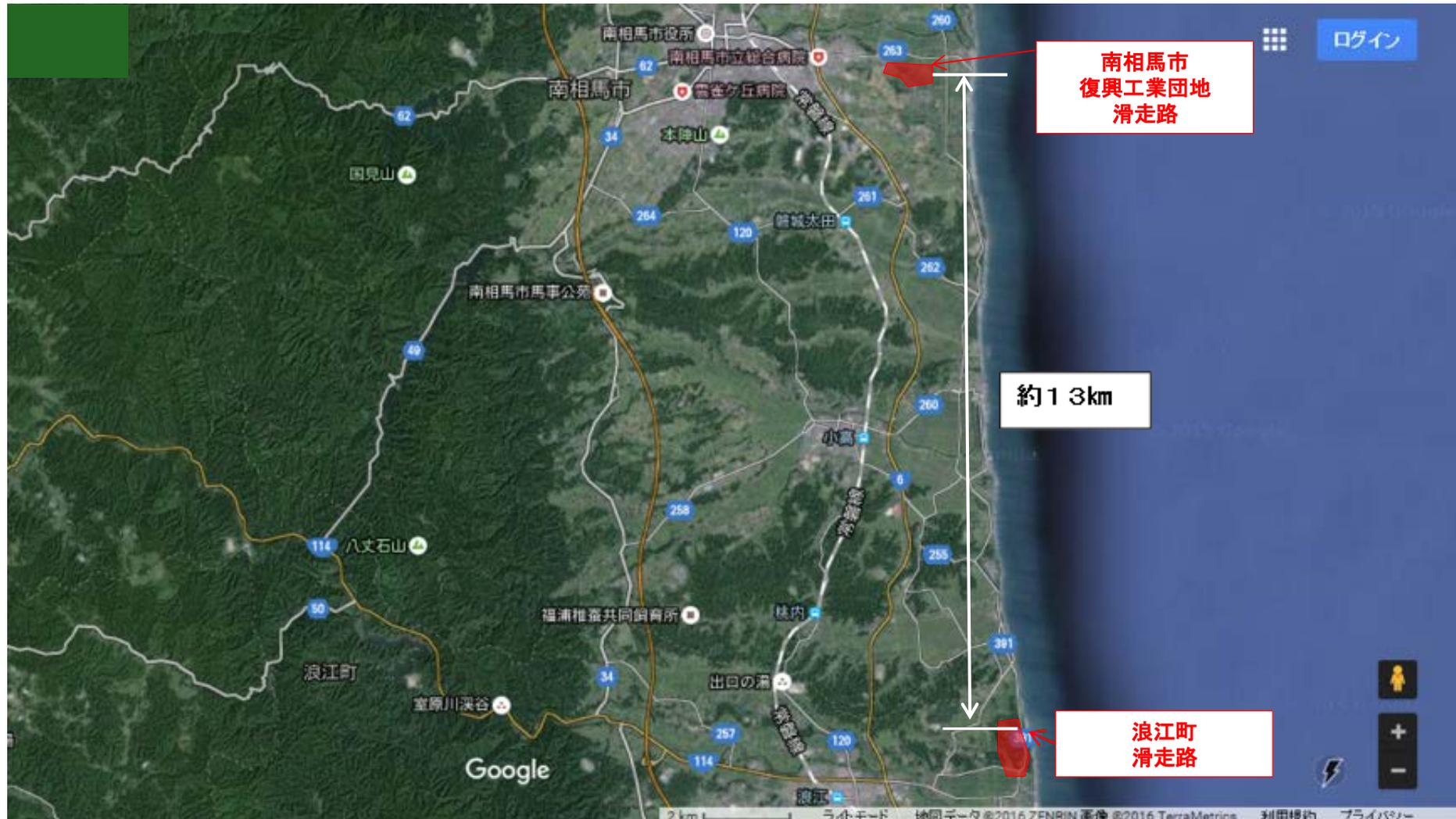
ロボットテストフィールド・国際産学官共同利用施設（ロボット）の予定地

- 南相馬市原町区萱浜地区復興工業団地内及び浪江町棚塩地区。
- 今後、完成した設備から順次オープンしていく予定。ドローンに関する実証試験が最初期に実施されると思われる。



ロボットテストフィールド・国際産学官共同利用施設（ロボット）の予定地

- 2本の無人航空機用滑走路のうち、1本を浪江町棚塩地区に配置し、10km以上の飛行実証試験を行うことができる。



福島浜通りロボット実証区域

- 浜通り地域のエリア・施設を実証区域に指定。
- 開始以降、各種ロボットが延べ35日間の実証試験を実施。

相馬市

- ①相馬市一般廃棄物埋立処分場
- ②相馬市産業廃棄物埋立処分場

南相馬市

- ③横川ダム
- ④南相馬市下太田工業用地
- ⑤高の倉ダム
- ⑥南相馬市馬事公苑

楡葉町

- ⑦仮橋
- ⑧楡葉町立楡葉南小学校
- ⑨楡葉町立楡葉北小学校
- ⑩楡葉町立楡葉中学校
- ⑪福島第二原子力発電所隣接地
- ⑫楡葉町岩沢海水浴場

常磐自動車道

相馬IC ①②

南相馬IC ③④⑤⑥

広野IC ⑦⑧⑨⑩⑪⑫

①相馬市一般廃棄物埋立処分場

②相馬市産業廃棄物埋立処分場

③横川ダム

④南相馬市下太田工業団地

⑤高の倉ダム

⑥南相馬市馬事公苑

⑦仮橋

⑧楡葉町立楡葉南小学校

⑨楡葉町立楡葉北小学校

⑩楡葉町立楡葉中学校

⑪福島第二原子力発電所隣接地

⑫楡葉町岩沢海水浴場

※上記のエリア・施設以外での実証を行いたい場合にも相談に応じます。

ロボット産業革命の地ふくしまの形成

東京オリンピックが開催される2020年（大震災後10年の節目の年）に
「ロボット産業革命の地ふくしま」の姿を世界に発信

福島県ロボット産業集積施策取組

- ① 普及・啓発（ロボットフェスタふくしま開催 等）
- ② ネットワーク構築（廃炉・除染ロボット技術研究会、産学連携）
- ③ 県内企業の技術力向上（ハイテックプラザの機能強化-体制、人材、機器・設備 等）
- ④ 研究開発の推進（ロボット関連産業基盤強化事業、地域復興実用化開発等促進事業 等）
- ⑤ 先進企業等とのマッチング（コーディネータ設置、プラントメーカー等とのマッチング）
- ⑥ 産業人材の育成（県内大学、高専、工業高校、テクノアカデミー）、企業人材育成支援
- ⑦ ロボット関連産業の誘致



イノベーション・コースト構想による拠点整備【ロボット関係】

- 楢葉遠隔技術開発センター
- 福島浜通りロボット実証区域
- **ロボットテストフィールド**
- **国際産学官共同利用施設（ロボット）**
- **福島県ハイテックプラザ分所【国際産学官共同利用施設に入居】**